

# Synergis Cloud Link

## 入退室を完全に管理

Synergis™ Cloud Link は、インテリジェントな PoE 対応 IoT ゲートウェイで、高度な柔軟性とセキュリティを両立しています。Synergis Cloud Link は、固有のメーカーに依存しないオープンな入退室管理ソリューションとして設計されており、Mercury Security や HID Global などのインテリジェントコントローラや ASSA ABLOY、Allegion、SimonsVoss などの電子ロックといった幅広い製品をネイティブでサポートしています。

既存の設置設備のモダン化を図る際に、オープンアーキテクチャである Synergis Cloud Link なら、既設の入退室管理インフラ活用しながら、セキュアな IP ベースのソリューションにアップグレードすることを可能とします。セキュアブートと EAL 6+ セキュアエレメントを内蔵したこの IoT ゲートウェイは、TLS 1.3 と認証用の証明書により、ネットワーク上の通信の安全性を高め、1 台のデバイスで最大 256 台のリーダーや電子ロックをサポートし、数百のもののゾーンとアラームを監視できます。



拡張モジュールを装備した Synergis Cloud Link

## 特長

IoT ゲートウェイ

メンテナンスが容易

EAL 6+ セキュアエレメント

ホストソフトウェアによる暗号化通信

2 ギガビットイーサネットポート (PoE 対応 1 ポート)

オフラインでの意思決定機能

60 万人のカード保有者と 15 万件のオフラインイベントに対応

脅威レベル管理機能を内蔵

ピアツーピアの通信 \* ハード、ソフトおよびグローバルでのアンチパスバック、ファーストパーソンイン、2 名認証、訪問者エスコート

RS-485 ポートを 4 ポート搭載、12 ポートモデルも入手可能

OSDP (セキュアチャンネル) をサポート

トランスペアレントモードで OSDP および SSCP v2 リーダーをサポート

## Synergis ソフトウェア

Synergis Cloud Link は、Synergis IP 入退室管理システムにシームレスに接続し、イベントとアラームのリアルタイム監視、カード保有者と訪問者の高度な管理および包括的なレポートを提供します。Synergis は次のような機能を備えています。

**エンドツーエンドのサイバーセキュリティ** - 高度な暗号化とクレームベース認証は、カード保有者の ID とシステムの整合性を保護するための安全な通信環境を提供します。

**ピアツーピア通信** - 入退室管理システムサーバー \* から独立した状態で、アプライアンス間でのグローバルアンチパスバックとグローバル I/O リンクを可能にします。

**コアセキュリティモジュールによる統合化** - セキュリティ環境の全体像を把握できます。

**脅威レベル管理** - 潜在的な脅威への対応を簡素化します。オペレーターは、脅威レベルに基づいて特定のエリアへの立ち入りを即座に制限する権限を得られます。

\* Security Center 5.11 で利用可能

## クラウド対応のゲートウェイ

テクノロジーが進化し、セキュリティ業界のクラウド採用が進行するに伴い、入退室管理システムのオンプレミスとクラウドへの両方への対応が求められます。既存の入退室管理ハードウェアがクラウド対応でなくとも、Synergis Cloud Link が対応しています。

この IoT ゲートウェイを経由して、コントローラ、モジュール、電子ロックなどの既存のオンプレミスハードウェアを確実にかつ安全にクラウドにリンクできます。

## サポート対象ハードウェア

成長するハードウェアソリューションのエコシステムから選択できます。



## 導入メリット

### クラウド対応

ハードウェアとクラウド間で認証された安全な通信により、Synergis Cloud Link は 真 にオープンなアーキテクチャを提供します。

### 高い費用対効果

一般的なサーバーの必要性に関わるコストと時間を削減でき、メンテナンスに要するすべてのコストとリソースも削減できます。

### 信頼性

ネットワークやサーバーが停止してもエッジインテリジェンスは稼働し、人員や資産が常に安全であることが保証されます。

### スケーラビリティ

Synergis Cloud Link 単位で最大 256 台の電子ロックとリーダーに接続し、必要に応じてシステムを拡張できます。システムをさらに拡張するには追加のユニットを導入します。

## ハードウェア仕様

|          |   |                  |  |
|----------|---|------------------|--|
| プロセッサ    | クアッドコア 64 ビット CPU   | 動作環境             | 温度 : 0° C ~ 50° C  |
| システムメモリ  | 4 GB RAM  |                  | 湿度 : 5% ~ 95% 結露なきこと   |
|          | 16 GB フラッシュストレージ  |                  | 室内設置のみ   |
| インターフェース | 10/100/1000 Mbps ギガビットイーサネットポート x 2                                 | 保証               | 2 年  |
|          | オンボード入力 (管理あり、管理なし) x 4   | 認証               | CE, UK, FCC, KC, ACMA, BIS, UL294 (リストされたサブアセンブリ), RoHS, REACH, WEEE |
|          | 内蔵 RS-485 ポート x 4 (12 ポート搭載のバージョン 312 入手可能)                         | セキュア暗号化チップ       | バージョン 312 は 3 機のセキュアアクセスモジュールスロット (SAM) を内蔵                          |
|          | セキュアエレメント : EAL6+   |                  | 32 台の Mercury セキュリティ LP パネル (最大 256 台のリーダー)                          |
| 電源       | 9-16VDC またはイーサネットポート上の 1 ポートの PoE (IEEE 802.3af または 802.3at type 1) |                  | 128 台の ASSA ABLOY IP ロック (PoE または WiFi)                              |
| サイズ・重量   | アプライアンスサイズ (L x W x H): 18.4 x 11.4 x 3.5 cm                        | ダウンストリームデバイスサポート | 64 台の ASSA ABLOY Apero 対応ワイヤロック (RS-485 および IP ハブの両方をサポート)           |
|          | アプライアンス重量 : 475g  |                  | 200 台の Allegion Schlage NDE, LE, コントロールロック <sup>1</sup>              |
|          |   |                  | 256 台の Allegion Schlage AD シリーズ, NDE および LE ロック <sup>2</sup>         |
|          |   |                  | 256 台の SimonsVoss SmartIntego ロック                                    |
|          |   |                  | RS-485 ポートごとに最大 16 台の I/O パネル  |